



各 位

会 社 名 株式会社 SOL Holdings  
代表者名 代表取締役社長 宮嶋 淳  
(JASDAQ・コード 6636)

問合せ先 (役職) 取締役管理部長 (氏名) 中原 麗  
電話 03-3449-3939

(追記・修正)「第三者割当による資金調達」承認可決に関するお知らせ

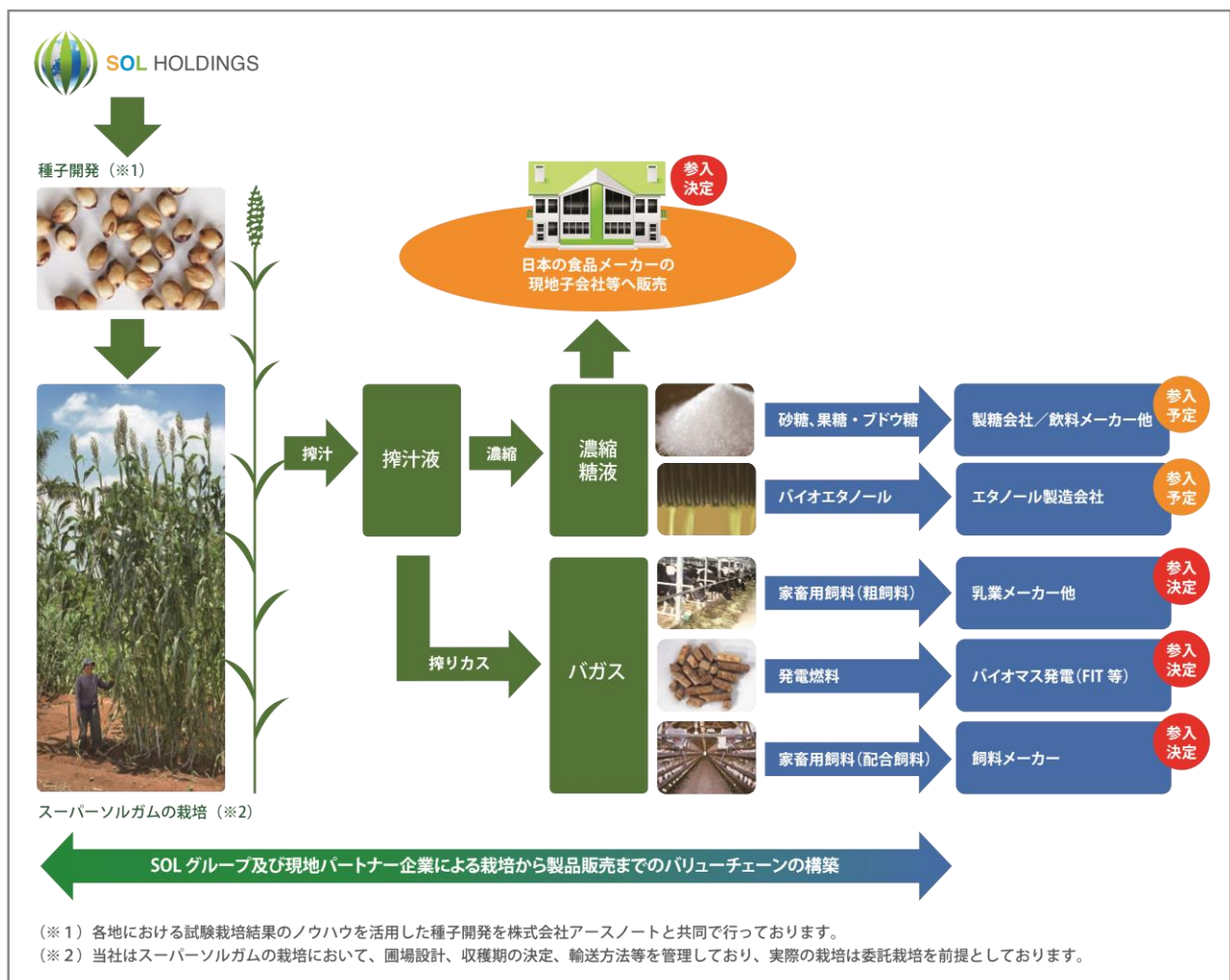
平成 26 年 10 月 31 日に開示いたしました「第三者割当による資金調達」承認可決に関するお知らせにつきまして一部追記・修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

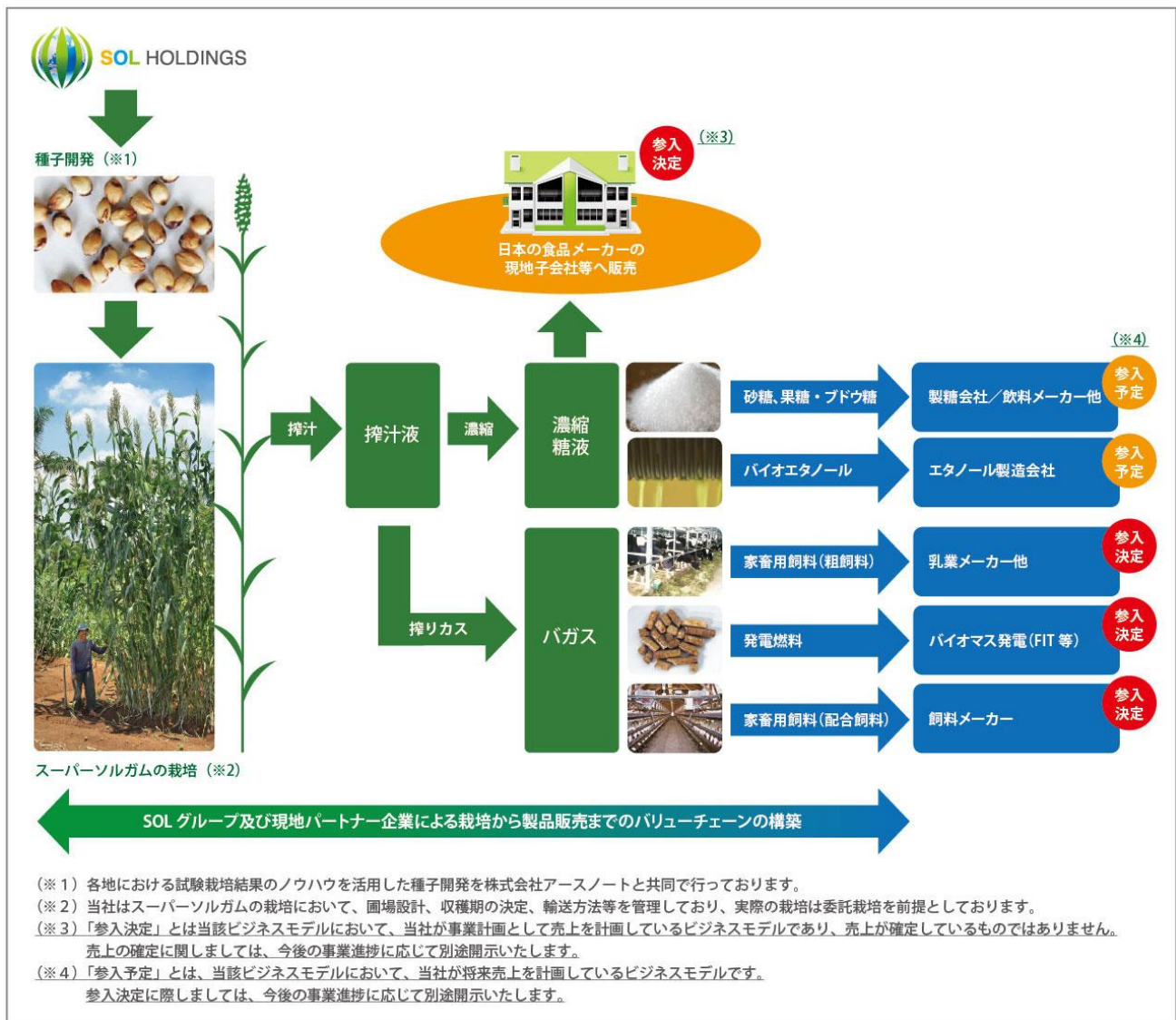
1. 訂正箇所

【訂正前】

I. スーパーソルガムのビジネスモデル



【訂正後】



【訂正前】

II. 今後の事業展開について

本資金調達による調達資金については、スーパーソルガム事業のビジネスモデルにおいて早期に収益化が可能と見込まれるバイオマスペレット事業及び配合飼料向け種子事業に投資していくことを計画しております。具体的にはインドネシア及びタイにおいて事業開始後の年間売上については、インドネシアにて約6億円、タイにて約9億円を予定しております。

また、「日本の食品メーカーのインドネシア現地子会社」向け濃縮糖液の販売については、平成27年3月期からの売上開始に向け、現在最終評価を行っております。

【インドネシア】

- ・設備投資額5億円にてバイオマスペレット製造
- ・生産量は年間約10万トン
- ・事業開始後の売上計画は年間約6億円規模
- ・販売先は日本の大手企業の自家発電向け
- ・日本内外の発電用バイオマス燃料の需要増大に対応

【タイ】

パートナー企業である IEL(タイ国内にて年間6万KL規模のバイオエタノール工場を所有)とJVを組成し、

バイオマスペレット事業だけでなく、配合飼料向け種子事業も複合的に行う

- ・設備投資額6億円（当社負担予定額）
- ・バイオマスペレット・配合飼料向け種子販売
- ・事業開始後の売上計画は年間約9億円規模
- ・ペレットの販売先は日本の大手企業の自家発電向け
- ・日本内外の発電用バイオマス燃料の需要増大に対応
- ・配合飼料向け飼料は日本の飼料メーカー
- ・配合飼料向け種子は、家畜の飼育が盛んなタイ等東南アジア地域でも販売拡大を目指す

#### 【訂正後】

#### II. 今後の事業展開について

本資金調達による調達資金については、スーパーソルガム事業のビジネスモデルにおいて早期に収益化が可能と見込まれるバイオマスペレット事業及び配合飼料向け種子事業に投資していくことを計画しております。具体的にはインドネシア及びタイにおいて事業開始後の年間売上については、インドネシアにて約6.5億円、タイにて約9億円を予定しております。

また、「日本の食品メーカーのインドネシア現地子会社」向け濃縮糖液の販売については、平成27年3月期からの売上開始に向け、現在最終評価を行っております。

#### 【インドネシア】

- ・設備投資額5億円にてバイオマスペレット製造
- ・生産量は年間約10万トン
- ・事業開始後の売上計画は年間約6.5億円規模
- ・販売先は日本の大手企業の自家発電向け
- ・日本内外の発電用バイオマス燃料の需要増大に対応

※上記の売上計画は当社計画値であり、現在は販売見込先である企業との間で交渉の段階にあります。実際の売上規模等につきましては、販売見込先との売買契約締結等、事業進捗に応じて別途開示いたします。

#### 【タイ】

パートナー企業である IEL(タイ国内にて年間6万KL規模のバイオエタノール工場を所有)とJVを組成し、バイオマスペレット事業だけでなく、配合飼料向け種子事業も複合的に行う

- ・設備投資額6億円（当社負担予定額）
- ・バイオマスペレット・配合飼料向け種子販売
- ・事業開始後の売上計画は年間約9億円規模
- ・ペレットの販売先は日本の大手企業の自家発電向け
- ・日本内外の発電用バイオマス燃料の需要増大に対応
- ・配合飼料向け飼料は日本の飼料メーカー
- ・配合飼料向け種子は、家畜の飼育が盛んなタイ等東南アジア地域でも販売拡大を目指す

※上記の売上計画は当社計画値であり、現在は販売見込先である企業との間で交渉の段階にあります。実際の売上規模等につきましては、販売見込先との売買契約締結等、事業進捗に応じて別途開示いたします。

以 上